

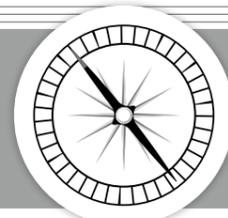
まちかど 特派員のページ



こうかまちかど特派員

うかい のりこ
鶯飼 典子

東西南北



地域市民センター



▲夜にはホタルが飛び交ううぐい川

鮎河にホタルが乱舞 [鮎河地域市民センター]

「桜の郷」で少し有名になった鮎河ですが、夏にも名物があるのをご存じですか。

桜並木で有名な「うぐい川」に、毎年6月下旬から7月初旬にかけてホタルが乱舞するのです。日没から約2時間あまり、小さな光があちらこちらへ飛び回る風景は、桜とまた違った感動を生んでくれます。

この記事を読んでくださったあなた、まだ間に合うかもしれません。一度見に来られませんか。

●見学に来られる方へ

ホタルや桜にやさしい環境を守るため、マナーを守って見学してください。

繊細な感性で描いた水彩画等を展示
[貴生川地域市民センター]

貴生川公民館の玄関ホールに5月中旬から水彩画を展示しています。ご提供いただいたのは、元甲賀高校美術部OBの中村均さん。仕事をしていた頃は絵を描くことから遠のいていきましたが、仕事を退職後、本格的に描くようになり、作品は滋賀県美術展や水口町美術展などにも入賞されています。

自宅で家具やテーブル等に花や果物を置いて描くことを好まれ、その描写は繊細で写真のように鮮やかです。



▲中村均さんと水彩画

365日ラジオ体操で健康増進 [希望ヶ丘地域市民センター]

希望ヶ丘学区自治振興会では、「ラジオ体操し隊」と銘打って平成25年度から、365日毎日希望ヶ丘防災コミュニティセンター前広場で、天候が悪い日は軒下で、14、15人から多い時には20人位で、6時半のNHKの放送に合わせてラジオ体操を実施されています。土曜・祝日はお孫さんも一緒に、また、夏休みには小学校の子どもたちも参加しています。みなさん、それぞれ顔見知りになり、しばらく顔が見えない時は「どうしたのかなあ?」とお互いを気遣うようになりました。10分間の体操は地域コミュニティ作りにもつながり、健康増進以上の効果が表れてきています。



▲毎日元気にラジオ体操

どろんこ田植え体験 [信楽地域市民センター]

信楽学区自治振興会神山・江田分会では「江友会」の方々が中心となり、毎年春と秋に地域の子どもたちを招いて農業体験を催されています。5年目となる今年は5月15日に開催され、青空の下16人の子どもたちが日本晴の苗を植えました。裸足で手際よく植え付けていく女の子、尻餅をついたついでに泥んこになって遊んでいる男の子、水路で魚とりなど、楽しい時間を過ごしました。秋の「収穫祭」が楽しみです。



▲裸足になって田植えを楽しむ子どもたち

ぷらっと気軽にクラシック音楽を!!

小さな子どもからシニア世代の方まで、クラシックを気軽に楽しんでもらえるコンサートを紹介いたします。市では、市内の文化ホールのロビーなどで本格的な音楽を体感できる演奏会を開催されています。今回は、クラシックライヴ「うたってナイト」と題して公演が行われ、私も出演者の一人として参加しました。

気軽に本格的クラシック

5月21日の夜、忍の里プララのロビーはたくさんのお客様で賑わっていました。開放的なロビーにピアニストと3人の楽器奏者が現れ、オペラ「フィガロの結婚」序曲が演奏されました。「うたってナイト」ぷらっとカフェロビーコンサート」の始まりです。序曲のあとは、ストーリーに沿って有名なアリアの数々が披露されていきます。演じるのは、バリトン歌手、安田田司さん、水口出身の新進気鋭のソプラノ歌手、中西恵子さん、そして私、水口出身のソプラノ歌手、高井典子(ステージ名)の3人です。



▲ロビーに響く美声

3人それぞれ役柄の立場から、歌う曲の状況説明を交え、アリアを歌い、時には、お客様を巻き込みながらステージが進行されていきます。客席からは笑いと拍手が沸き起こり、ロビーコンサートならではの臨場感が会場に満ちていました。1部の後半には、午後に行われたワークショップで歌を練習した7人の子どもたちが、オペラ「魔笛」の一場面に登場し、歌を披露する一幕もありました。プロの歌手と共演する緊張感もあったようですが、安田さんと中西さんの演技に巻き込まれ、子どもたちも演技をしていました。本格的なクラシック音楽を聴きやすい、わかりやすい形でぎゅっと詰め込んだひとときでした。

スイーツとコラボ!! 異色なコラボ!!

2011年から始まったぷらっとカフェコンサートは、毎年1、2回のペースで開催され、今回で8回目を迎えました。もっと気軽にクラシック音楽に親しんでほしいと、甲南町のフルーティスト石田美知世さんが企画されたコンサートシリーズです。このコンサートは、お茶と一緒に近隣のカフェやスイーツ店の焼き菓子などを楽しんでもらえるように販売することもあります。そして、クラシック音楽とつながりの深いバレエはもちろん、異色とも言えるフラダンスや絵本の読み聞かせ、フラワーアレンジメントともコラボしたりと、様々な表現と音楽の可能性を求め、皆さんに少しでも楽しんでいただけるコンサート作りをめざしています。

石田さんからは、これからも楽しいコンサートを企画し、10回目にはスペシャルな事を考えていると伺いました。皆さんもぷらっとカフェコンサートへお出かけください。



▲子どもたちがオペラに登場